

(別紙)

第六次串間市長期総合計画後期基本計画策定業務委託プロポーザル評価基準表

評価項目	評価内容
1 基本方針・状況分析	本市を取り巻く現状の調査・分析や県総合計画（総合戦略を含む）、国の総合戦略、各種統計調査等、策定において前提となる基本的事項を踏まえる視点は充分か。
2 現計画の評価・検証	現行の総合計画及び総合戦略の施策や成果指標を評価・検証し、後期計画に活かす手法は適切か。
3 市民の意見の反映	市民意識調査の意見を計画へ反映する手法は適切なものとなっているか。
4 策定の手法	基本計画を、基本構想を実現するためのものとして位置づけ、総合戦略と一体的に策定する手法は適切か。また、各課等が主体的に参画しながら策定する手法となっているか。
5 地域特性等の反映	本市の現況や地域特性を踏まえたうえで、的確性・実現性・独創性を有する提案となっているか。
6 支援体制と内容	計画策定にあたり、当初の予定以外に必要な応じて支援する体制や独自に提案する支援内容は適切なものとなっているか。
7 業務実績	過去5年間の同種業務・類似業務の計画策定実績が充分にあるか。
8 実施体制	人員配置や役割分担など、円滑に業務を進めることが可能な体制となっているか。
9 スケジュール	工程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか。
10 見積価格	見積価格は提案内容に対して適正なものであるか。